

日々、皆さまに打刻して頂いている勤怠管理システムは、現在、給与システムと連携するための準備段階に入っています。正しく正確に打刻して頂けますようご協力をよろしくお願ひいたします。(正確な集計が出来るまでは、これまで通り、手書きの出勤簿による給与計算を行います。)

お願い 勤怠管理システム

新型コロナワクチン接種が進められています。

従業員の皆さま、日々の業務大変ご苦労様です。日本国内では今年2月17日から、医療従事者を対象に優先接種が始まつた新型コロナウイルスのワクチン接種。

65歳以上の高齢者への接種は4月12日から一部の市町村で開始され、5月以降、全国で優先接種が進められております(自治体によっては75歳以上の方から順次ご案内している所もあります)。

従業員の皆さまのところにも「接種のお知らせ」が届いている方もいらっしゃるかと思います。自治体によりますが、1回目の予約・接種後に、2回目の予約をして接種するという計2回の予約が必要な流れになります。ここで三生管財本社よりお願いがあります。

お早めにご連絡ください

左記にあてはまる場合は、お早めにご連絡ください。

- 接種日が出勤日と重なって、やむを得ず仕事をお休みされる場合。
- 接種後、アレルギーなどの副反応や、数日の間にひどい痛み、腫れ、高熱などの重い症状が出て仕事を休まざるを得ない場合。

※接種後、次のような症状が出る場合がありますが、その殆どは数日の間に治まるとしています。

- 注射した部位の痛み・腫れ ■ 下痢 ■ 筋肉や関節の痛み ■ 頭痛 ■ 疲労・寒気・発熱 ■ 吐き気・嘔吐
- もし症状が治まらず重い場合は、医師の診察を受け、三生管財本社にもご連絡ください。
- ワクチン接種の期間はお休みが重なる可能性があります。お休みされる方が同じ日に数多く重なりますと補勤対応にも支障が出てまいります。緊急事態宣言下で、旅行などの不要不急な外出はないと思われますが、日頃からの体調管理には十分に注意して頂けますようお願いいたします。

☎ 03・53369・4911 (総務・高橋)

5月生まれの皆さま

お誕生日おめでとうございます!

<社員>
五十嵐さん
速佐水藤さん
<パート>
渡辺さん
丸石さん
奈宮さん
山崎さん

健康で素晴らしい1年でありますように♡

ワクチン接種についての注意点

● ワクチン接種の予約は、各自治体により方法が異なる場合があります。住民票がある自治体から届く約をしてください。

● 自治体では、年齢の区分を設けるなどして順次発行していますので、65歳以上の高齢者全員に届いていないという方も、ワクチンは国民全員が受けられるようになっています。まだ届いていないという方も、ワクチンは分かりにくいという高齢者の方も多いのが現状。家族や親しいお知り合いで詳しい方がいましたらお願いするのも一つの方法です。

● 電話予約が全く繋がらないという声を多く聞きます。ネットでの予約の方が早いという声もありますが、ネット予約は分かりにくいという高齢者の方も多いのが現状。家族や親しいお知り合いで詳しい方がいましたらお願いするのも一つの方法です。

● 新型コロナのワクチン接種に関して「予約を代行する」などと語って、金銭や個人情報を求める不審な電話を受けたという相談が全国の消費生活センターなどに相次いでいて、消費者庁が注意を呼びかけています。見知らぬ人には頼まないように十分にご注意ください。

● 「自治体が行う接種」と「自衛隊が東京と大阪で行う大規模接種」がありますが、「大規模接種」の方はネットからの申込みとなり、自治体から発行されている「接種券番号」が必要となります。自治体から届く「接種のお知らせ」でご確認ください。

● 接種の注射は「肩の上方」に接種するようですが、ワクチンは新型コロナウイルス感染症の「発症を防ぐ」するものです。「感染を予防」する効果は評価されています。お休みされる服装で会場に行つてください。ワイヤーシャツや長袖で袖を捲る形では、接種部位を露出できません。肩まで出せる服装で。

特にこれから梅雨の時期は、床や階段が濡れて滑りやすくなつてることも多いので要注意。転倒しないようですね。Tさん そうですね、これを読んでる皆さんも思わぬ事故にならないように気を付けてくださいね!

Tさん お花を育てる事かな。シンピジウムの鉢植えが18鉢あって育ててます。

高井 すごい、18鉢もあるんですね!お花は愈されますよね♪

Tさん 一年に一回だけ花を咲かせるんですが、花が咲いたらそれをお客様の所にプレゼントしてるんですよ♪

高井 おお~素晴らしい。それはお客様も嬉しいでしょうね♪

今日はプロの視点からの貴重なお話、ありがとうございます♪

これからも健康に気を付けて元気に頑張ってください♪

今月の現場の声は、ビルやマンションの定期清掃などを専門に行っているチーム「機動班」の指導員 Tさんにお話を伺いました。
(インタビュアー:高井)

高井

Tさんは、清掃のプロとして長年ご活躍されてきた大ベテランですが、お仕事する上で心がけていることは何ですか?

Tさん

そうですね、「**気くばり目くばり**」それに「**声かけ**」ですね。我々の仕事(清掃)というのは、とにかく後ろ向きに進む作業が多いですよ。床清掃でポリッシャーをかける時も、モップで拭く時も、ワックスをかける時も。階段も上から下へ後ろ向きで降りながらだからね。

なので作業中は、後ろに人が居ないかとか、何か物が置いてないかとか、常に後ろや左右、周囲に気を配りながら作業します。視野を広く、音にも注意してますよ。あと声掛けして注意を促したりね。

高井

事故を未然に防ぐということですね。ぶつかったり躓いて転倒したりという事故やケガが、この業界では非常に多いと聞きました。

Tさん

そうそう。例えばドアが近くにあれば急に開いたりしないかとか、ドアの向こう側の人の気配まで注意します。

高井

流石ですね。感覚をフル稼働させてる感じですね!

Tさん

お客様やテナントの人にケガさせたら大変ですからね、もちろん自分たちもね。

高井

そうですね、これを読んでる皆さんも思わぬ事故にならないように気を付けてくださいね!

Tさん

では、仕事の話から離れますが、趣味はなんですか?

Tさん

お花を育てる事かな。シンピジウムの鉢植えが18

現場の声

〈13〉

